

令和6年度 志布志市立蓬原小学校グランドデザイン

令和6年4月28日

<p>【大隅地区教育行政の目標】 一隅を照らす山と野と渚の教育 ～心に灯をともし、郷土に誇りをもち、夢を育む大隅の教育～</p>	<p>【県教育行政の基本目標】 あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり</p>	<p>【志布志市 ぎらり輝く三つのおしえ】 ○ 煮しめのおしえ(個性の伸長) ○ つけあげのおしえ(確かな実容) ○ にぎりめしのおしえ(感謝の心)</p>
---	---	---

<p>【目指す子どもの姿】 ○ かしこく：自ら学ぶ子 自分で課題を見つけ、自ら考え判断し、行動し、課題をよりよく解決していく子ども ○ やさしく：やさしい心 礼儀正しく、やさしい気持ちで相手の立場を考慮することのできる子ども ○ たくましく：元気な子 心身ともにたくましく、最後までやり抜くことのできる子ども</p>	<p>【学校教育目標】 ふるさとを愛し 感性豊かで よく学び 心身ともにたくましく生きる蓬原の子どもを育てる</p> <p>【合言葉】 わくわく登校 いきいき学び にこにこ下校</p> <p>テーマ研修【研究主題】 自分の考えをもち、分かちやすく伝えようとする子どもの育成 ～問題解決の過程を大事にした算数科の授業を通して～</p>	<p>【目指す学校の姿】 《ふるさとに学び ふるさとと共に進む学校》 ○ 感性豊かな心 ・人権同和教育、生活指導、道徳教育、特別支援教育、読書指導、環境教育の充実(委員会活動での環境委員会の新規) ○ よく学び(学力向上) ・基礎的・基本的事項の定着 (100%) 職員の資質向上(研修履歴等) ○ 心身ともにたくましく生きる ・学校体育、基礎的体力づくり、給食指導と食育、健康教育や教育相談の充実</p>
--	--	---

<p>【目指す職員の姿】 ○ 情熱と使命感をもって全人教育に努める(教育活動の充実) ○ 自ら学び自己を高め、豊かな人間性を備える ・心身ともに健康で、専門職として日々学び続ける(組織・資質) ○ 職責感や協調性があり、保護者や地域住民に信頼・尊敬される(服務指導の理解と厳守)</p>	<p>【本校の教育課題】 ○ 学力の向上(基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、長文問題の指導、家庭学習の充実、個に応じた指導) (100%) ○ 心に届く教育の充実(自尊心・自己肯定感の育成(やればできる)、ほめる活動の推進、そろえる活動の推進、基本的な生活習慣) (100%) ○ 体力の向上と安全意識の高揚 (100%) ○ 支援を必要とする児童への適切な指導(個別の支援・指導、家庭との連携) (100%)</p>	<p>【目指す家庭の姿】 ○ 明るく「笑顔で会話の弾む」家庭 ○ 子どもに「体験」させて育てる家庭 ○ 学習や読書で親子のふれあいを大切にし、基礎基本を育てる家庭(家庭学習力の向上) ○ 基本的な生活習慣を生かす家庭 ○ 伝統文化や地域行事を大切にす家庭 ☆ 「家族の絆」を育む家庭 ☆</p>
--	---	--

【教育全体において、人権尊重の精神を基盤に公教育の使命と責任を自覚する】

- ☆ 人権教育に向けての取組「人権教育は全ての教育の基本」
- ◎ 「チーム蓬原小」でつくる人権教室・人権週間の推進(ひまわりの花運動の継続)
 - ◎ 子ども一人一人に寄り添い、成長を繋ぐ学級経営の推進・学びの工夫
 - ◎ 家庭・地域社会における日々の暮らしの中で浸透する人権教育の推進(信頼・交流)



<p>《確かな学力》 【学校】 1 学習のしつけ(準備・聞く態度・学び方)を定着させ、自分の考えと比べながら聞く子どもを育成する。(100%) 2 まとめを意識した「めあて」の設定や振り返りの時間(見届け問題等)を行う。 3 自力解決の場、考えを深める場のある授業づくりをする。「自作問題(リスト)の推進」 4 積極的にICT機器(学習アプリケーション等)を活用し、効果的な指導方法を工夫する。 5 「市算数教育推進校」研究に努める。</p> <p>【家庭】 1 家庭学習の時間(10分×学年+20分)を確保し、コメントやサインによる見届けをする。「家庭学習強調週間」 2 忘れ物がないように前日準備させ、その後、子どもを確認する。(学習意欲の高揚) 3 音読時間を確保し、本や教科書を正しく読めるように継続する。(グラフや資料の見方・考え方、問題長文を読み取る持久力)</p>	<p>《豊かな心》 【学校】 1 元気なあいさつ、返事、丁寧な言葉遣いができる。(温かい言葉) (100%) 2 道具を大切に使い、後始末や整理整頓をきちんと行う。「そろえる」(100%) 3 ボランティア活動や清掃活動、環境緑化活動に進んで取り組む。「人権の花運動ひまわりの継続」 4 子どものよいところを認め、称賛する。「人権週間・道徳科教育・読書指導・清掃活動・委員会や係活動」</p> <p>【家庭】 1 家族みんなであいさつや丁寧な言葉遣いに心がける。(褒めて育てる等) 2 メディアコントロールに取り組む。(市P連「9時オフ」の推進) 3 PTA行事や地域行事、各種行事(体験活動・講演会等)に進んで参加したり、児童の作品応募に積極的に取り組ませたりする。家庭教育力の充実を図る。</p>	<p>《たくましい体》 【学校】 1 体育の授業や体力づくりの充実を図る。「県児童生徒運動能力調査」分析を生かす 2 一校一運動「なわとび」やチャレンジかごしま「短縄・長縄エイトマン」(100%)持久走大会に向けた朝のランニング実施 3 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染予防に取り組み、「新しい生活様式」を生かした健康・衛生指導に努める。 4 給食指導や食育(マナーや栄養・生産活動等)、健康の保持増進、残食減を図る。</p> <p>【家庭】 1 「早寝・早起き・朝ごはん」による、生活リズムを定着させる。「三点固定」 2 体力・気力づくりのため、毎日、「歩いて登下校」や「朝のランニング」の声かけ。 3 健康診断の結果を基に、むし歯などの治療を継続する。(保護者面談の実施) (100%) ※ 親子で楽しく運動しよう！ (ジョギング・縄跳び・ボール遊び等)</p>
--	---	--

【特色ある教育活動を生かした学力向上の工夫】

- 郷土「蓬原」のよさを生かした横断的な教育活動として、体験活動や地域素材、人材の活用(学校応援団、「蓬原魂」郷土学習、伝統芸能継承活動：棒踊り・神舞、水や農産物の学習等)
- 蓬原校区みんなの協議会や学校運営協議会(蓬原サタデー・神舞や棒踊り保存会等)との連携
- 各学校行事や学びの様子(学習の発表・研究授業等)の積極的な情報発信